

御嶽山噴火被害を緊急調査～井上議員

井上哲士参院議員(中央下)は30日、党長野県委員会とともに御嶽山の噴火の影響が出ている長野県に調査に入り、木曾町の原久二男町長や白菜農家の方を訪問し懇談、実情や要望を聞ききました。

懇談では安否不明家族の皆さんへの情報提供や農業、観光への影響についての心配が出されました。



暮らし・福祉守る2議席を 井上議員が裾野市議選応援

井上哲士参院議員は28日告示された裾野市議選の応援に駆けつけ、集団的自衛権や消費税増税に暴走する安倍内閣にストップをかけ、福祉・くらし第一に、市政の税金の使い方を転換する二議席を何としてもと

訴えました。

岡本かずえ(現)、岩井よしえ(新)の両候補は、国保税の引き下げや介護保険の負担軽減など福祉・暮らし応援の政策を訴えました。



岡本(上)、岩井(下)両候補を応援する井上議員



「カジノは違法」佐々木議員が主張

テレビ愛知「激論コロシアム」(27日)に出演

佐々木憲昭衆院議員は9月27日夜7時半から放送のテレビ愛知「激論コロシアム」に出演しました。テーマは、『ちよっと待った』カジノ法案。誰が得するの？緊急点検』で、一時間半たっぷり議論に参加しました。

参加者の多くがカジノ解禁賛成の立場に立ち、明確に反対するのは佐々木議員ら2人だけ。全体としてカジノを推進するような番組でしたが、後半にはギャンブル依存症の問題など、否定的な側面も紹介されました。

臨時国会で、与党はカジノ法案の成立を目指しています。しかし、カジノは賭博であり、賭博は犯罪として刑法によって処罰されるのが原則です。ところが、カジノ法案では犯罪ではないとする法改悪がおこなわれるのです。

安倍総理は「成長戦略」の目玉だと言いましたが、なぜ、カジノが成長戦略の目玉になるのか、根本的に疑問です。

佐々木議員は、この法案が提出される内閣委員会で質問する予定です。

